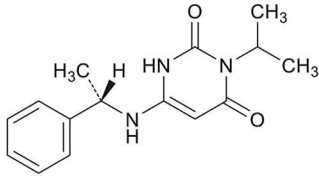


	品目数	成分数
内用薬	10	6
注射薬	8	4
外用薬	0	0
計	18	10

新医薬品の薬価算定について

整理番号		25-05-内-1			
薬効分類		219 その他の循環器官用薬（内用薬）			
成分名		マバカムテン			
新薬収載希望者		ブリストル・マイヤーズ スクイブ（株）			
販売名 （規格単位）		カムザイオスカプセル1mg（1mg1カプセル） カムザイオスカプセル2.5mg（2.5mg1カプセル） カムザイオスカプセル5mg（5mg1カプセル）			
効能・効果		閉塞性肥大型心筋症			
主な用法・用量		通常、成人にはマバカムテンとして2.5mgを1日1回経口投与から開始し、患者の状態に応じて適宜増減する。ただし、最大投与量は1回15mgとする。			
算 定	算 定 方 式		原価計算方式		
	原 価 計 算	規格	1mg1カプセル	2.5mg1カプセル	5mg1カプセル
		製品総原価	5,133.80円	5,177.10円	5,281.00円
		営業利益	963.40円 （流通経費を除く価格の15.8%）	971.50円 （流通経費を除く価格の15.8%）	991.00円 （流通経費を除く価格の15.8%）
		流通経費	451.90円 （消費税を除く価格の6.9%） 出典：「医薬品産業実態調査報告書」（厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課）	455.70円 （消費税を除く価格の6.9%） 出典：「医薬品産業実態調査報告書」（厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課）	464.80円 （消費税を除く価格の6.9%） 出典：「医薬品産業実態調査報告書」（厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課）
		消費税	654.90円	660.40円	673.70円
	補 正 加 算		有用性加算（Ⅰ）（A＝45%）、市場性加算（Ⅰ）（A＝10%） 加算係数 0 （加算前） 1mg1カプセル 7,204.00円 → （加算後）7,204.00円 2.5mg1カプセル 7,264.80円 → 7,264.80円 5mg1カプセル 7,410.50円 → 7,410.50円		
	外国平均 価格調整		なし		
	算 定 薬 価		1mg1カプセル 7,204.00円 2.5mg1カプセル 7,264.80円 5mg1カプセル 7,410.50円		
外国 価 格			新薬収載希望者による市場規模予測		
2.5mg1カプセル、5mg1カプセル 上記の規格は同一価格 英国 38.3 ポンド 7,435.74円 独国 76.4 ユーロ 12,526.20円 仏国 49.4 ユーロ 8,104.47円 外国平均価格 9,355.50円 （参考） 2.5mg1カプセル、5mg1カプセル 上記の規格は同一価格 米国（AWP） 342.4 ドル 52,050.47円 米国（WAC） 285.4 ドル 43,375.38円			予測年度 予測本剤投与患者数 予測販売金額 （ピーク時） 10年度 7.3千人 219億円 （注1）為替レートは令和6年4月～令和7年3月の平均 （注2）米国（AWP）は従来参照していたRED BOOKの価格 （注3）1mg1カプセルの製剤は、外国で販売されていない。 最初に承認された国（年月）： 米国（2022年4月）		
製造販売承認日		令和7年3月27日		薬価基準収載予定日 令和7年5月21日	

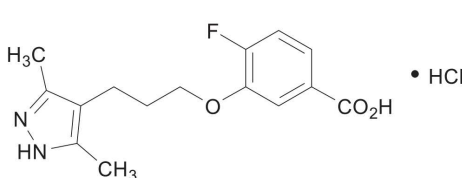
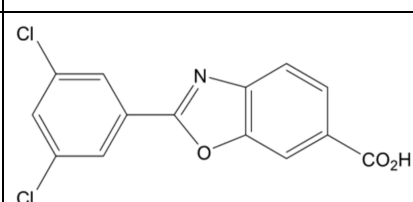
薬価算定組織における検討結果のまとめ

算定方式		原価計算方式	第一回算定組織	令和7年4月17日
原価計算方式を採用する妥当性		新 薬	類似薬がない根拠	
	成分名	マバカムテン	心筋症に係る効能・効果を有する薬剤は複数あるが、「閉塞性肥大型心筋症」を効能・効果とする薬剤はないこと、本剤と同様の薬理作用、組成及び化学構造式を有する既収載品はないこと等から、新薬算定最類似薬はないと判断した。	
	イ. 効能・効果	閉塞性肥大型心筋症		
	ロ. 薬理作用	選択的心筋ミオシン阻害作用		
	ハ. 組成及び化学構造			
	ニ. 投与形態 剤形 用法	内用 カプセル剤 1日1回		
補正加算	画期性加算 (70～120%)	該当しない		
	有用性加算 (Ⅰ) (35～60%)	該当する (A=45%) 〔イ. 新規作用機序 (異なる作用点、対象疾患領域で長期間の新規作用機序の新薬収載がない) : ①-a, ①-e=3p〕 〔ハ. 治療方法の改善 (不十分例) : ③-a=1p〕 本剤は選択的心筋ミオシン阻害作用を有する新規作用機序医薬品であること、閉塞性肥大型心筋症の治療に用いられる薬剤において約13年11か月間、新規の作用機序の新薬収載がないこと、既存の治療で効果が不十分な患者群に対して有効性が期待できること等から、有用性加算 (Ⅰ) (A=45%) を適用することが適当と判断した。		
	有用性加算 (Ⅱ) (5～30%)	該当しない		
	市場性加算 (Ⅰ) (10～20%)	該当する (A=10%) 本剤は希少疾病用医薬品に指定されていることから、加算の要件を満たす。		
	市場性加算 (Ⅱ) (5%)	該当しない		
	特定用途加算 (5～20%)	該当しない		
	小児加算 (5～20%)	該当しない		
	先駆加算 (10～20%)	該当しない		
	迅速導入加算 (5～10%)	該当しない		
	新薬創出・適応外薬 解消等促進加算		該当する (主な理由: 希少疾病用医薬品として指定)	
費用対効果評価への 該当性		該当しない		
当初算定案に対する 新薬収載希望者の 不服意見の要点				
上記不服意見に 対する見解		第二回算定組織	令和 年 月 日	

新医薬品の薬価算定について

整理番号	25-05-内-2								
薬効分類	219 その他の循環器官用薬（内用薬）								
成分名	アコラミジス塩酸塩								
新薬収載希望者	アレクシオンファーマ（同）								
販売名 （規格単位）	ビヨントラ錠400mg（400mg1錠）								
効能・効果	トランスサイレチン型心アミロイドーシス（野生型及び変異型）								
主な用法・用量	通常、成人にはアコラミジス塩酸塩として1回800mgを1日2回経口投与する。								
算定	算定方式	類似薬効比較方式（I）							
	比較薬	成分名：タファミジス 会社名：ファイザー（株）							
		ビンマックカプセル61mg （1カプセル61mg） 薬価（1日薬価） 35,983.70円 （35,983.70円）							
	補正加算	なし							
	外国平均 価格調整	なし							
算定薬価	400mg1錠 8,995.90円（1日薬価：35,983.60円）								
外国価格		新薬収載希望者による市場規模予測							
なし （参考） 400mg1錠 米国（AWP） 200.900ドル 30,550.56円 （注）為替レートは令和6年4月～令和7年3月の平均 最初に承認された国（年月）： 米国（2024年11月）		<table border="1"> <thead> <tr> <th>予測年度 （ピーク時）</th> <th>予測本剤投与患者数</th> <th>予測販売金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4年度</td> <td>1.1千人</td> <td>142億円</td> </tr> </tbody> </table>		予測年度 （ピーク時）	予測本剤投与患者数	予測販売金額	4年度	1.1千人	142億円
予測年度 （ピーク時）	予測本剤投与患者数	予測販売金額							
4年度	1.1千人	142億円							
製造販売承認日	令和7年3月27日	薬価基準収載予定日	令和7年5月21日						

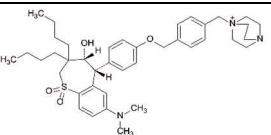
薬価算定組織における検討結果のまとめ

算定方式		類似薬効比較方式（Ⅰ）		第一回算定組織		令和7年4月17日	
最類似薬選定の妥当性		新 薬			最類似薬		
	成分名	アコラミジス塩酸塩			タファミジス		
	イ．効能・効果	トランスサイレチン型心アミロイドーシス（野生型及び変異型）			左に同じ		
	ロ．薬理作用	トランスサイレチン（TTR）4量体の乖離及び変性の抑制			左に同じ		
	ハ．組成及び化学構造						
	ニ．投与形態 剤形 用法	内用 錠剤 1日2回			左に同じ カプセル剤 1日1回		
補正加算	画期性加算（70～120％）	該当しない					
	有用性加算（Ⅰ）（35～60％）	該当しない					
	有用性加算（Ⅱ）（5～30％）	該当しない					
	市場性加算（Ⅰ）（10～20％）	該当しない					
	市場性加算（Ⅱ）（5％）	該当しない					
	特定用途加算（5～20％）	該当しない					
	小児加算（5～20％）	該当しない					
	先駆加算（10～20％）	該当しない					
迅速導入加算（5～10％）	該当しない						
新薬創出・適応外薬 解消等促進加算		該当しない					
費用対効果評価への 該 当 性		該当しない					
当初算定案に対する 新薬収載希望者の 不服意見の要点							
上記不服意見に 対 する 見 解		第二回算定組織		令和 年 月 日			

新医薬品の薬価算定について

整理番号		25-05-内-3	
薬効分類		391 肝臓疾患用剤（内用薬）	
成分名		マラリキシバット塩化物	
新薬収載希望者		武田薬品工業（株）	
販売名 （規格単位）		リブマーリ内用液10mg/mL（1%30mL1瓶）	
効能・効果		次の疾患における胆汁うっ滞に伴うそう痒 ○アラジール症候群 ○進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	
主な用法・用量		<アラジール症候群> 通常、マラリキシバット塩化物として、200μg/kgを1日1回食前に経口投与する。1週間後、400μg/kg1日1回に増量する。 <進行性家族性肝内胆汁うっ滞症> 通常、マラリキシバット塩化物として、300μg/kgを1日1回食前に経口投与する。1週間後、1回300μg/kg1日2回に増量する。さらに、1週間後、1回600μg/kg1日2回に増量する。	
算 定	算 定 方 式		原価計算方式
	原 価 計 算	製品総原価	1,600,114.70円
		営業利益	300,259.10円 (流通経費を除く価格の15.8%)
		流通経費	140,844.00円 (消費税を除く価格の6.9%)
		----- 出典：「医薬品産業実態調査報告書」（厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課）	
	消 費 税	204,121.80円	
	補 正 加 算		有用性加算（Ⅱ）（A=10%）、市場性加算（Ⅰ）（A=15%） 加算係数 0 (加算前) (加算後) 1%30mL1瓶 2,245,339.60円→2,245,339.60円
外国平均 価格調整		(調整前) (調整後) 1%30mL1瓶 2,245,339.60円→3,888,640.70円	
算 定 薬 価		1%30mL1瓶 3,888,640.70円	
外国 価 格			新薬収載希望者による市場規模予測
1%30mL1瓶 英国 43,970.00ポンド 8,530,180.00円 仏国 24,576.81ユーロ 4,030,596.84円 外国平均価格 6,280,388.40円 (参考) 1%30mL1瓶 米国 67,924.80ドル 10,324,570.00円 (AWP) (注1) 為替レートは令和6年4月～令和7年3月の平均 (注2) 米国（AWP）は従来参照していた RED BOOK の価格			予測年度 予測本剤投与患者数 予測販売金額 (ピーク時) 10年度 91人 73億円
			最初に承認された国（年月）： 米国（2021年9月）
製造販売承認日		令和7年3月27日	薬価基準収載予定日 令和7年5月21日

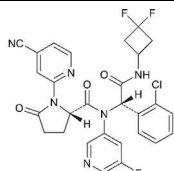
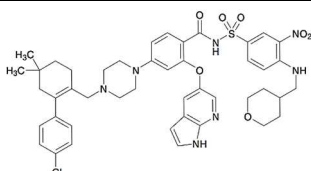
薬価算定組織における検討結果のまとめ

算定方式		原価計算方式	第一回算定組織	令和7年4月17日
原価計算方式を採用する妥当性		新 薬	類似薬がない根拠	
	成分名	マラリキシバット塩化物	本剤と同様の効能・効果を有する既収載品はないこと等から新薬算定最類似薬はないと判断した。	
	イ. 効能・効果	次の疾患における胆汁うっ滞に伴うそう痒 ○アラジール症候群 ○進行性家族性肝内胆汁うっ滞症		
	ロ. 薬理作用	胆汁酸再吸収抑制作用		
	ハ. 組成及び化学構造			
	ニ. 投与形態 剤形 用法	内用 液剤 1日1回又は1日2回		
補正加算	画期性加算 (70～120%)	該当しない		
	有用性加算 (Ⅰ) (35～60%)	該当しない		
	有用性加算 (Ⅱ) (5～30%)	該当する (A=10%) [ハ、治療方法の改善 (不十分例、重篤な疾病) : ③-a, ③-h=2p] ----- 本剤の適応に対する既存治療の効果は限定的で、標準的治療法が確立していない重篤な疾患であり、本剤は胆汁うっ滞に伴うそう痒に対する効果が認められていることから、有用性加算 (Ⅱ) (A=10%) を適用することが適当と判断した。		
	市場性加算 (Ⅰ) (10～20%)	該当する (A=15%) ----- 本剤は希少疾病用医薬品に指定されていることから、加算の要件を満たす。患者数が極めて少なく開発が難しいと想定される中で、本適応症に対する治療薬として初めて承認された薬剤であること等を踏まえ、加算率は15%が妥当である。		
	市場性加算 (Ⅱ) (5%)	該当しない		
	特定用途加算 (5～20%)	該当しない		
	小児加算 (5～20%)	該当しない		
	先駆加算 (10～20%)	該当しない		
	迅速導入加算 (5～10%)	該当しない		
新薬創出・適応外薬 解消等促進加算		該当する (主な理由：希少疾病用医薬品として指定)		
費用対効果評価への 該当性		該当しない		
当初算定案に対する 新薬収載希望者の 不服意見の要点				
上記不服意見に 対する見解		第二回算定組織	令和 年 月 日	

新医薬品の薬価算定について

整理番号		25-05-内-4	
薬効分類		429 その他の腫瘍用薬（内用薬）	
成分名		イボシデニブ	
新薬収載希望者		日本セルヴィエ（株）	
販売名 （規格単位）		ティブソボ錠250mg（250mg1錠）	
効能・効果		IDH1遺伝子変異陽性の急性骨髄性白血病	
主な用法・用量		アザシチジンとの併用において、通常、成人にはイボシデニブとして1日1回500mgを経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。	
算定	算定方式	類似薬効比較方式（I）	
	比較薬	成分名：ベネトクラクス 会社名：アッヴィ（同）	
		販売名（規格単位） ベネクレクタ錠100mg （100mg1錠）	薬価（1日薬価） 7,585.90円 （30,343.60円）
	補正加算	有用性加算（I）（A=35%）、市場性加算（I）（A=10%） （加算前） 250mg1錠 15,171.80円 → （加算後） 21,999.10円	
	外国平均 価格調整	（調整前） 250mg1錠 21,999.10円 → （調整後） 30,007.60円	
算定薬価		250mg1錠 30,007.60円（1日薬価：60,015.20円）	
外国価格			新薬収載希望者による市場規模予測
250mg1錠 英国 208.33 ポンド 40,416.00円 独国 306.60 ユーロ 50,282.40円 外国平均価格 45,349.20円 （参考） 250mg1錠 米国（AWP） 682.98 ドル 103,813.00円 米国（WAC） 569.15 ドル 86,510.80円 （注1）為替レートは令和6年4月～令和7年3月の平均 （注2）米国（AWP）は従来参照していたRED BOOKの価格 最初に承認された国（年月）： 米国（2018年7月）			予測年度 予測本剤投与患者数 予測販売金額 （ピーク時） 8年度 120人 26億円
製造販売承認日		令和7年3月27日	薬価基準収載予定日 令和7年5月21日

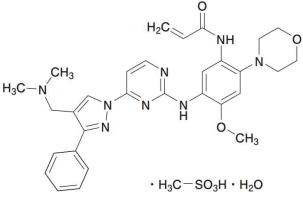
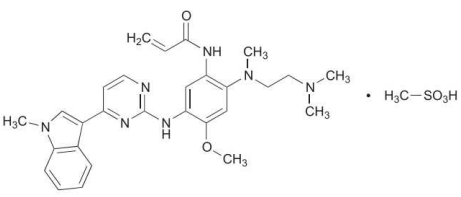
薬価算定組織における検討結果のまとめ

算定方式		類似薬効比較方式（Ⅰ）		第一回算定組織		令和7年4月17日	
最類似薬選定の妥当性		新 薬			最類似薬		
	成分名	イボンデニブ			ベネトクラクス		
	イ. 効能・効果	IDH1 遺伝子変異陽性の急性骨髄性白血病			○再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む） ○再発又は難治性のマントル細胞リンパ腫 ○急性骨髄性白血病		
	ロ. 薬理作用	イソクエン酸脱水素酵素1（IDH1）阻害作用			BCL-2 阻害作用		
	ハ. 組成及び化学構造						
	ニ. 投与形態 剤形 用法	内用 錠剤 1日1回			左に同じ 左に同じ 左に同じ		
補正加算	画期性加算 （70～120%）	該当しない					
	有用性加算（Ⅰ） （35～60%）	該当する（A＝35%） [イ. 新規作用機序（異なる標的分子）：①－b＝1p] [ハ. 治療方法の改善（作用機序に基づく特定集団での効果）：③－e＝1p] 本剤はIDH1 阻害作用を有する新規作用機序医薬品であり、IDH1 遺伝子変異陽性の患者を対象とした臨床試験成績から本剤の有効性が期待できること等から、有用性加算（Ⅰ）（A＝35%）を適用することが適当と判断した。					
	有用性加算（Ⅱ） （5～30%）	該当しない					
	市場性加算（Ⅰ） （10～20%）	該当する（A＝10%） 本剤は希少疾病用医薬品に指定されていることから、加算の要件を満たす。					
	市場性加算（Ⅱ） （5%）	該当しない					
	特定用途加算 （5～20%）	該当しない					
	小児加算 （5～20%）	該当しない					
	先駆加算 （10～20%）	該当しない					
	迅速導入加算 （5～10%）	該当しない					
新薬創出・適応外薬 解消等促進加算		該当する（主な理由：希少疾病用医薬品として指定）					
費用対効果評価への 該当性		該当しない					
当初算定案に対する 新薬収載希望者の 不服意見の要点							
上記不服意見に 対する見解		第二回算定組織		令和 年 月 日			

新医薬品の薬価算定について

整理番号		25-5-内-5	
薬効分類		429 その他の腫瘍用薬（内用薬）	
成分名		ラゼルチニブメシル酸塩水和物	
新薬収載希望者		ヤンセンファーマ（株）	
販売名 （規格単位）		ラズクルーズ錠80mg（80mg1錠） ラズクルーズ錠240mg（240mg1錠）	
効能・効果		EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	
主な用法・用量		アミバンタマブ（遺伝子組換え）との併用において、通常、成人にはラゼルチニブとして240mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。	
算定	算定方式	類似薬効比較方式（Ⅱ）	
	比較薬	過去10年間に薬価収載された薬理作用類似薬の平均一日薬価： 12,354.70円	
	規格間比	タグリッソ錠80mg及び同錠40mgの規格間比：0.939069	
	補正加算	なし	
	外国平均 価格調整	なし	
算定薬価		80mg1錠 4,403.30円 240mg1錠 12,354.70円（1日薬価：12,354.70円）	
外国価格			新薬収載希望者による市場規模予測
80mg1錠 独国 172.186964 ユーロ 28,238.70円 外国平均価格 28,238.70円 240mg1錠 独国 172.186964 ユーロ 28,238.70円 外国平均価格 28,238.70円 （注）為替レートは令和6年4月～令和7年3月の平均 最初に承認された国（年月）： 米国（2024年8月）			予測年度 予測本剤投与患者数 予測販売金額 （ピーク時） 10年度 6.4千人 130億円
製造販売承認日		令和7年3月27日	薬価基準収載予定日 令和7年5月21日

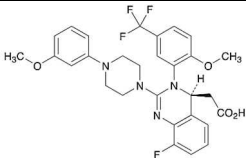
薬価算定組織における検討結果のまとめ

算定方式		類似薬効比較方式（Ⅱ）	第一回算定組織	令和7年4月17日
最類似薬選定の妥当性		新 薬	最類似薬	
	成分名	ラゼルチニブメシル酸塩水和物		オシメルチニブメシル酸塩
	イ．効能・効果	<u>EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌</u>		○EGFR遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌 ○EGFR遺伝子変異陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法
	ロ．薬理作用	<u>チロシンキナーゼ阻害作用／活性化変異及びT790M変異を有するEGFRチロシンキナーゼ阻害作用</u>		左に同じ
	ハ．組成及び化学構造			
	ニ．投与形態 剤形 用法	内用 錠剤 1日1回経口投与		左に同じ 左に同じ 左に同じ
補正加算	画期性加算 (70～120%)	該当しない		
	有用性加算（Ⅰ） (35～60%)	該当しない		
	有用性加算（Ⅱ） (5～30%)	該当しない		
	市場性加算（Ⅰ） (10～20%)	該当しない		
	市場性加算（Ⅱ） (5%)	該当しない		
	特定用途加算 (5～20%)	該当しない		
	小児加算 (5～20%)	該当しない		
	先駆加算 (10～20%)	該当しない		
	迅速導入加算 (5～10%)	該当しない		
新薬創出・適応外薬 解消等促進加算		該当しない		
費用対効果評価への 該当性		該当しない		
当初算定案に対する 新薬収載希望者の 不服意見の要点				
上記不服意見に 対する見解		第二回算定組織	令和 年 月 日	

新医薬品の薬価算定について

整理番号		25－05－内－6																														
薬効分類		625 抗ウイルス剤（内用薬）																														
成分名		レテルモビル																														
新薬収載希望者		MSD（株）																														
販売名 （規格単位）		プレバイミス顆粒分包20mg（20mg 1包） プレバイミス顆粒分包120mg（120mg 1包）																														
効能・効果		下記におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制 同種造血幹細胞移植 臓器移植																														
主な用法・用量		通常、成人にはレテルモビルとして480mg（240mg錠2錠又は120mg顆粒4包）を1日1回経口投与。シクロスポリンと併用投与する場合にはレテルモビルとして240mg（240mg錠1錠又は120mg顆粒2包）を1日1回経口投与。 通常、小児にはレテルモビルとして以下の用量を1日1回経口投与。																														
		<table><tr><th rowspan="2">体重</th><th colspan="2">シクロスポリンの併用なし</th><th colspan="2">シクロスポリンの併用あり</th></tr><tr><th>用量</th><th>包数又は錠数</th><th>用量</th><th>包数又は錠数</th></tr><tr><td>30kg 以上</td><td>480mg</td><td>120mg 顆粒 4 包 又は 240mg 錠 2 錠</td><td>240mg</td><td>120mg 顆粒 2 包 又は 240mg 錠 1 錠</td></tr><tr><td>15kg 以上 30kg 未満</td><td>240mg</td><td>120mg 顆粒 2 包 又は 240mg 錠 1 錠</td><td>120mg</td><td>120mg 顆粒 1 包</td></tr><tr><td>7.5kg 以上 15kg 未満</td><td>120mg</td><td>120mg 顆粒 1 包</td><td>60mg</td><td>20mg 顆粒 3 包</td></tr><tr><td>5kg 以上 7.5kg 未満</td><td>80mg</td><td>20mg 顆粒 4 包</td><td>40mg</td><td>20mg 顆粒 2 包</td></tr></table>		体重	シクロスポリンの併用なし		シクロスポリンの併用あり		用量	包数又は錠数	用量	包数又は錠数	30kg 以上	480mg	120mg 顆粒 4 包 又は 240mg 錠 2 錠	240mg	120mg 顆粒 2 包 又は 240mg 錠 1 錠	15kg 以上 30kg 未満	240mg	120mg 顆粒 2 包 又は 240mg 錠 1 錠	120mg	120mg 顆粒 1 包	7.5kg 以上 15kg 未満	120mg	120mg 顆粒 1 包	60mg	20mg 顆粒 3 包	5kg 以上 7.5kg 未満	80mg	20mg 顆粒 4 包	40mg	20mg 顆粒 2 包
		体重	シクロスポリンの併用なし		シクロスポリンの併用あり																											
			用量	包数又は錠数	用量	包数又は錠数																										
		30kg 以上	480mg	120mg 顆粒 4 包 又は 240mg 錠 2 錠	240mg	120mg 顆粒 2 包 又は 240mg 錠 1 錠																										
		15kg 以上 30kg 未満	240mg	120mg 顆粒 2 包 又は 240mg 錠 1 錠	120mg	120mg 顆粒 1 包																										
		7.5kg 以上 15kg 未満	120mg	120mg 顆粒 1 包	60mg	20mg 顆粒 3 包																										
5kg 以上 7.5kg 未満	80mg	20mg 顆粒 4 包	40mg	20mg 顆粒 2 包																												
算定	算定方式	類似薬効比較方式（Ⅰ）																														
	比較薬	成分名：レテルモビル 会社名：MSD（株）																														
		販売名（規格単位） プレバイミス錠240mg ^{注）} （240mg 1錠）																														
		薬価（1日薬価） 14,645.50円 （29,291.00円）																														
	注）新薬創出・適応外薬解消等促進加算の対象品目																															
	剤形間比	バクタ配合顆粒とバクタ配合錠の剤形間比：1.1387																														
	規格間比	ゾフルーザ錠20mg及びゾフルーザ錠10mgの 規格間比：0.6676																														
	補正加算	小児加算（A＝20％） （加算前） 120mg 1包 8,338.50円 → （加算後） 10,006.20円																														
	外国平均 価格調整	なし																														
	算定薬価	20mg 1包 3,025.60円 120mg 1包 10,006.20円（1日薬価：40,024.80円）																														
	外国価格		新薬収載希望者による市場規模予測																													
なし		予測年度 予測本剤投与患者数 予測販売金額 （ピーク時） 6年度 130人 1.6億円																														
最初に承認された国：																																
米国（2024年8月）																																
製造販売承認日		令和7年3月27日	薬価基準収載予定日 令和7年5月21日																													

薬価算定組織における検討結果のまとめ

算定方式		類似薬効比較方式（Ⅰ）		第一回算定組織		令和7年4月17日	
最類似薬選定の妥当性		新 薬			最類似薬		
	成分名	レテルモビル			左に同じ		
	イ．効能・効果	下記におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制 同種造血幹細胞移植 臓器移植			左に同じ		
	ロ．薬理作用	サイトメガロウイルスターミナーゼ阻害作用			左に同じ		
	ハ．組成及び化学構造				左に同じ		
	ニ．投与形態 剤形 用法	内用 顆粒剤 1日1回			左に同じ 錠剤 左に同じ		
補正加算	画期性加算 (70～120%)	該当しない					
	有用性加算（Ⅰ） (35～60%)	該当しない					
	有用性加算（Ⅱ） (5～30%)	該当しない					
	市場性加算（Ⅰ） (10～20%)	該当しない					
	市場性加算（Ⅱ） (5%)	該当しない					
	特定用途加算 (5～20%)	該当しない					
	小児加算 (5～20%)	該当する（A＝20%） 本剤は小児に係る用法・用量が明示されていること等から、加算の要件に該当する。「造血幹細胞移植におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制」に対する小児用量の承認を取得した初めての薬剤であること、日本人の試験組み入れ数、本邦における承認は米国と比べて大きく遅れていないこと等を踏まえ、加算率は20%が妥当である。					
	先駆加算 (10～20%)	該当しない					
	迅速導入加算 (5～10%)	該当しない					
新薬創出・適応外薬 解消等促進加算		該当する（主な理由：希少疾病用医薬品として指定）					
費用対効果評価への 該当性		該当しない					
当初算定案に対する 新薬収載希望者の 不服意見の要点							
上記不服意見に 対する見解		第二回算定組織		令和 年 月 日			

新医薬品の薬価算定について

整理番号	25-05-注-1		
薬効分類	399 他に分類されない代謝性医薬品（注射薬）		
成分名	グセルクマブ（遺伝子組換え）		
新薬収載希望者	ヤンセンファーマ（株）		
販売名 （規格単位）	トレムフィア点滴静注200mg（200mg 20mL 1瓶）		
効能・効果	中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に 限る）		
主な用法・用量	通常、成人にはグセルクマブ（遺伝子組換え）として、1回200mgを初回、 4週後、8週後に点滴静注する。		
算 定	算定方式	類似薬効比較方式（I）	
	比較薬	成分名：ミリキズマブ（遺伝子組換え） 会社名：日本イーライリリー（株）	
		販売名（規格単位） オンボー点滴静注300mg （300mg 15mL 1瓶）	薬価（1日薬価） 189,785円 （6,778円）
	補正加算	なし	
	外国平均 価格調整	なし	
算定薬価	200mg 20mL 1瓶 253,045円（1日薬価：6,778円）		
外国価格		新薬収載希望者による市場規模予測	
200mg 20mL 1瓶 米国（ASP） 14,705.60ドル 2,235,251円 外国平均価格 2,235,251円 （注）為替レートは令和6年4月～令和7年3月の平均 最初に承認された国（年月）： 米国（2024年9月）		予測年度 予測本剤投与患者数 予測販売金額 （ピーク時） 10年度 5.9千人 45億円	
製造販売承認日	令和7年3月27日	薬価基準収載予定日	令和7年5月21日

薬価算定組織における検討結果のまとめ

算定方式		類似薬効比較方式（Ⅰ）		第一回算定組織		令和7年4月17日	
最類似薬選定の妥当性		新 薬			最類似薬		
	成分名	グセルクマブ（遺伝子組換え）			ミリキズマブ（遺伝子組換え）		
	イ．効能・効果	中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）			○中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る） ○中等症から重症の活動期クローン病の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）		
	ロ．薬理作用	IL－23 p19阻害作用			左に同じ		
	ハ．組成及び化学構造	ヒトIL－23のp19サブユニットに対する遺伝子組換えヒトIgG1モノクローナル抗体で、チャイニーズハムスター卵巣細胞により産生される447個のアミノ酸残基からなるH鎖（γ1鎖）2本及び217個のアミノ酸残基からなるL鎖（λ鎖）2本で構成される糖タンパク質（分子量：約146,000）			ヒトIL－23のp19サブユニットに対する遺伝子組換えヒト化IgG4モノクローナル抗体で、チャイニーズハムスター卵巣細胞により産生される441個のアミノ酸残基からなるH鎖2本及び214個のアミノ酸残基からなるL鎖2本で構成される糖タンパク質（分子量：約147,000）		
	ニ．投与形態 剤形 用法	注射 注射剤 4週間隔で3回			左に同じ 左に同じ 左に同じ		
補正加算	画期性加算（70～120％）	該当しない					
	有用性加算（Ⅰ）（35～60％）	該当しない					
	有用性加算（Ⅱ）（5～30％）	該当しない					
	市場性加算（Ⅰ）（10～20％）	該当しない					
	市場性加算（Ⅱ）（5％）	該当しない					
	特定用途加算（5～20％）	該当しない					
	小児加算（5～20％）	該当しない					
	先駆加算（10～20％）	該当しない					
	迅速導入加算（5～10％）	該当しない					
新薬創出・適応外薬 解消等促進加算		該当しない					
費用対効果評価への 該当性		該当しない					
当初算定案に対する 新薬収載希望者の 不服意見の要点							
上記不服意見に 対する見解		第二回算定組織		令和 年 月 日			

新医薬品の薬価算定について

整理番号		25-05-注-2	
薬効分類		399 他に分類されない代謝性医薬品（注射薬）	
成分名		グセルクマブ（遺伝子組換え）	
新薬収載希望者		ヤンセンファーマ（株）	
販売名 （規格単位）		トレムフィア皮下注200mgシリンジ（200mg 2mL 1筒） トレムフィア皮下注200mgペン（200mg 2mL 1キット）	
効能・効果		中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）	
主な用法・用量		通常、成人にはグセルクマブ（遺伝子組換え）として、点滴静注製剤による導入療法終了8週間後から、1回100mgを8週間隔で皮下投与する。なお、患者の状態に応じて、点滴静注製剤による導入療法終了4週間以降に、1回200mgを4週間隔で皮下投与することもできる。	
算定	算定方式	規格間調整	
	比較薬	成分名：グセルクマブ（遺伝子組換え） 会社名：ヤンセンファーマ（株）	
		販売名（規格単位） トレムフィア皮下注100mgシリンジ （100mg 1mL 1筒）	薬価（1日薬価） 325,040円 （5,804円）
	規格間比	スキリージ皮下注360mgオートドローザー及び同150mgシリンジ1mLの規格間比：0.0630625	
	補正加算	なし	
	外国平均 価格調整	なし	
	キット特徴部 位の原材料費	200mg 2mL 1筒 200mg 2mL 1キット	339,424円 → 339,733円 339,424円 → 339,733円
算定薬価		200mg 2mL 1筒 200mg 2mL 1キット	339,733円 339,733円
外国価格		新薬収載希望者による市場規模予測	
200mg 2mL 1筒、200mg 2mL 1キット 上記の規格は同一価格 米国(ASP) 14,705.60ドル 2,235,251円 外国平均価格 2,235,251円 (注) 為替レートは令和6年4月～令和7年3月の平均 最初に承認された国（年月）： 米国（2024年9月）		予測年度 (ピーク時) 10年度	予測本剤投与患者数 6.4千人 予測販売金額 217億円
製造販売承認日	令和7年3月27日	薬価基準収載予定日	令和7年5月21日

薬価算定組織における検討結果のまとめ

算定方式		規格間調整		第一回算定組織		令和7年4月17日	
最類似薬選定の妥当性			新 薬		最類似薬		
	成分名		グセルクマブ（遺伝子組換え）		左に同じ		
	イ．効能・効果		○中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）		○既存治療で効果不十分な下記疾患 尋常性乾癬、乾癬性関節炎、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症、掌蹠膿疱症 ○中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）		
	ロ．薬理作用		I L－2 3 p 1 9 阻害作用		左に同じ		
	ハ．組成及び化学構造		ヒト I L－2 3 の p 1 9 サブユニットに対する遺伝子組換えヒト I g G 1 モノクローナル抗体で、チャイニーズハムスター卵巣細胞により産生される 4 4 7 個のアミノ酸残基からなる H 鎖（γ 1 鎖） 2 本及び 2 1 7 個のアミノ酸残基からなる L 鎖（λ 鎖） 2 本で構成される糖タンパク質（分子量：約 1 4 6， 0 0 0）		左に同じ		
	ニ．投与形態 剤形 用法		注射 注射剤（キット製品） 8週に1回又は4週に1回		左に同じ 左に同じ 左に同じ		
補正加算	画 期 性 加 算 （7 0 ～ 1 2 0 %）		該当しない				
	有用性加算（Ⅰ） （3 5 ～ 6 0 %）		該当しない				
	有用性加算（Ⅱ） （5 ～ 3 0 %）		該当しない				
	市場性加算（Ⅰ） （1 0 ～ 2 0 %）		該当しない				
	市場性加算（Ⅱ） （5 %）		該当しない				
	特 定 用 途 加 算 （5 ～ 2 0 %）		該当しない				
	小 児 加 算 （5 ～ 2 0 %）		該当しない				
	先 駆 加 算 （1 0 ～ 2 0 %）		該当しない				
	迅 速 導 入 加 算 （5 ～ 1 0 %）		該当しない				
新薬創出・適応外薬 解消等促進加算			該当しない				
費用対効果評価への 該 当 性			該当しない				
当初算定案に対する 新薬収載希望者の 不服意見の要点							
上 記 不 服 意 見 に 対 す る 見 解			第二回算定組織		令和 年 月 日		

新医薬品の薬価算定について

整理番号		25-5-注-3	
薬効分類		429 その他の腫瘍用薬（注射薬）	
成分名		チスレリズマブ（遺伝子組換え）	
新薬収載希望者		BeiGene Japan（同）	
販売名 （規格単位）		テビムブラ点滴静注100mg（100mg 10mL 1瓶）	
効能・効果		根治切除不能な進行・再発の食道癌	
主な用法・用量		フルオロウラシル及びシスプラチンとの併用において、通常、成人には、チスレリズマブ（遺伝子組換え）として、1回200mgを3週間間隔で60分かけて点滴静注する。がん化学療法後に増悪した根治切除不能な進行・再発の食道癌に対しては、本剤を単独投与することもできる。なお、初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。	
算 定	算定方式	類似薬効比較方式（I）	
	比較薬	成分名：ペムブロリズマブ（遺伝子組換え） 会社名：MSD（株）	
		キイトルーダ点滴静注100mg ^{注）} （100mg 4mL 1瓶） 薬価（1日薬価） 214,498円 （20,428円） 注）新薬創出・適応外薬解消等促進加算の対象品目	
		補正加算	
	外国平均 価格調整	なし	
算定薬価		100mg 10mL 1瓶 214,498円（1日薬価：20,428円）	
外国価格		新薬収載希望者による市場規模予測	
100mg 10mL 1瓶 独 国 2,288.43 ユーロ 375,303円 外国平均価格 375,303円 （注）為替レートは令和6年4月～令和7年3月の平均 最初に承認された国（年月）： 中国（2019年12月）		予測年度 予測本剤投与患者数 予測販売金額 （ピーク時） 8年度 5.4千人 406億円	
製造販売承認日		令和7年3月27日	薬価基準収載予定日 令和7年5月21日

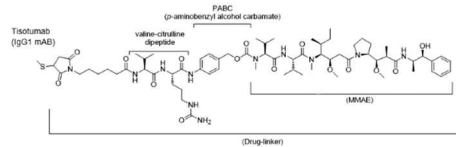
薬価算定組織における検討結果のまとめ

算定方式		類似薬効比較方式（Ⅰ）		第一回算定組織	令和7年4月17日
最類似薬選定の妥当性		新 薬		最類似薬	
	成分名	チスレリズマブ（遺伝子組換え）		ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）	
	イ．効能・効果	根治切除不能な進行・再発の食道癌		○根治切除不能な進行・再発の食道癌 他	
	ロ．薬理作用	PD－1／PD－1リガンド結合阻 害作用		左に同じ	
	ハ．組成及び 化学構造	445個のアミノ酸残基からなるH鎖（γ4鎖）2本及び214個のアミノ酸残基からなるL鎖（κ鎖）2本で構成される糖タンパク質（分子量：約147，000）		447個のアミノ酸残基からなるH鎖2本及び218個のアミノ酸残基からなるL鎖2本で構成される糖タンパク質（分子量：約149，000）	
	ニ．投与形態 剤形 用法	注射 注射剤 3週に1回		左に同じ 左に同じ 3週に1回又は6週に1回	
補正加算	画期性加算（70～120％）	該当しない			
	有用性加算（Ⅰ）（35～60％）	該当しない			
	有用性加算（Ⅱ）（5～30％）	該当しない			
	市場性加算（Ⅰ）（10～20％）	該当しない			
	市場性加算（Ⅱ）（5％）	該当しない			
	特定用途加算（5～20％）	該当しない			
	小児加算（5～20％）	該当しない			
	先駆加算（10～20％）	該当しない			
	迅速導入加算（5～10％）	該当しない			
新薬創出・適応外薬 解消等促進加算		該当しない			
費用対効果評価への 該当性		該当しない			
当初算定案に対する 新薬収載希望者の 不服意見の要点					
上記不服意見に 対する見解		第二回算定組織	令和 年 月 日		

新医薬品の薬価算定について

整理番号		25-5-注-4	
薬効分類		429 その他の腫瘍用薬（注射薬）	
成分名		チソツマブ ベドチン（遺伝子組換え）	
新薬収載希望者		ジェンマブ（株）	
販売名 （規格単位）		テブダック点滴静注用40mg（40mg1瓶）	
効能・効果		がん化学療法後に増悪した進行又は再発の子宮頸癌	
主な用法・用量		通常、成人にはチソツマブ ベドチン（遺伝子組換え）として1回2mg/kg（体重）を30分以上かけて、3週間間隔で点滴静注する。ただし、1回量として200mgを超えないこと。なお、患者の状態により適宜減量する。	
算 定	算定方式	類似薬効比較方式（I）	
	比較薬	成分名：セミプリマブ（遺伝子組換え） 会社名：リジェネロン・ジャパン（株）	
		販売名（規格単位） リブタヨ点滴静注350mg ^{注）} （350mg7mL1瓶）	薬価（1日薬価） 450, 437円 （21, 449円）
	補正加算	注）新薬創出・適応外薬解消等促進加算の対象品目	
		有用性加算（I）（A=40%） （加算前） 40mg1瓶 180, 172円 → （加算後） 252, 241円	
算 定	外国平均 価格調整	なし	
	算定薬価	40mg1瓶 252, 241円（1日薬価：30, 029円）	
外国価格		新薬収載希望者による市場規模予測	
40mg1瓶 米国（ASP） 7,274.96ドル 1, 105, 794円 外国平均価格 1, 105, 794円 （参考） 40mg1瓶 米国（AWP） 8,547.60ドル 1, 299, 235円 （注1）為替レートは令和6年4月～令和7年3月の平均 （注2）米国（AWP）は従来参照していたRED BOOKの価格 最初に承認された国（年月）： 米国（2021年9月）		予測年度 予測本剤投与患者数 予測販売金額 （ピーク時） 2年度 797人 35億円	
製造販売承認日	令和7年3月27日	薬価基準収載予定日	令和7年5月21日

薬価算定組織における検討結果のまとめ

算定方式		類似薬効比較方式（Ⅰ）		第一回算定組織		令和7年4月17日	
最類似薬選定の妥当性		新 薬			最類似薬		
	成分名	チソツマブ ベドチン（遺伝子組換え）			セミプリマブ（遺伝子組換え）		
	イ．効能・効果	がん化学療法後に増悪した進行又は再発の子宮頸癌			左に同じ		
	ロ．薬理作用	細胞分裂阻止作用及び微小管機能阻害作用（組織因子に選択的に結合）			PD－1／PD－1リガンド結合阻害作用		
	ハ．組成及び化学構造				444個のアミノ酸残基からなるH鎖（γ4鎖）2本及び214個のアミノ酸残基からなるL鎖（κ鎖）2本で構成される糖タンパク質（分子量：約147,000）		
	ニ．投与形態 剤形 用法	注射 注射剤 3週に1回			左に同じ 左に同じ 左に同じ		
補正加算	画期性加算 （70～120％）	該当しない					
	有用性加算（Ⅰ） （35～60％）	該当する（A＝40％） 〔イ．新規作用機序（異なる標的分子）：①－b＝1p〕 〔ハ．治療方法の改善（不十分例、標準的治療法）：③－a, ③－b＝2p〕 本剤は組織因子を標的とする初めての抗体薬物複合体であり、化学療法歴のある進行又は再発の子宮頸癌患者に対して有効性が示されていること、臨床試験成績からペムブロリズマブを含む化学療法歴のある患者に対して本剤は比較薬よりも優先されること、また、子宮頸癌患者の二次治療以降の治療に対して標準的治療法として位置付けられることが見込まれることから、有用性加算（Ⅰ）（A＝40％）を適用することが適当と判断した。					
	有用性加算（Ⅱ） （5～30％）	該当しない					
	市場性加算（Ⅰ） （10～20％）	該当しない					
	市場性加算（Ⅱ） （5％）	該当しない					
	特定用途加算 （5～20％）	該当しない					
	小児加算 （5～20％）	該当しない					
	先駆加算 （10～20％）	該当しない					
	迅速導入加算 （5～10％）	該当しない					
新薬創出・適応外薬 解消等促進加算		該当する（主な理由：加算適用）					
費用対効果評価への 該当性		該当しない					
当初算定案に対する 新薬収載希望者の 不服意見の要点							
上記不服意見に 対する見解		第二回算定組織		令和 年 月 日			

新医薬品の薬価算定について

整理番号		25-5-注-5	
薬効分類		634 血液製剤類（注射薬）	
成分名		pH4処理酸性人免疫グロブリン（皮下注射）／ボルヒアルロニダーゼ アルファ（遺伝子組換え）	
新薬収載希望者		武田薬品工業（株）	
販売名（規格単位）		ハイキュービア10%皮下注セット5g／50mL（1セット） ハイキュービア10%皮下注セット10g／100mL（1セット） ハイキュービア10%皮下注セット20g／200mL（1セット）	
効能・効果		無又は低ガンマグロブリン血症	
主な用法・用量		ボルヒアルロニダーゼ アルファ（遺伝子組換え）を皮下投与した後、約10分以内に同じ部位へ人免疫グロブリンGを皮下投与する。 人免疫グロブリンG及びボルヒアルロニダーゼ アルファ（遺伝子組換え）の投与は、以下の用量の1／3又は1／4から開始し、漸増する。また、投与間隔は投与量に併せて延長する。 ・通常、人免疫グロブリンGとして150～600mg（1.5～6mL）／kg体重を3週間に1回又は200～800mg（2～8mL）／kg体重を4週間に1回投与する。 ・ボルヒアルロニダーゼ アルファ（遺伝子組換え）は、人免疫グロブリンG1gあたり80単位（0.5mL）を投与する。 なお、患者の状態に応じて、3週又は4週あたりの投与量及び投与回数は適宜増減する。	
算定	算定方式	類似薬効比較方式（Ⅰ）	
	比較薬	成分名：pH4処理酸性人免疫グロブリン（皮下注射） 会社名：武田薬品工業（株）	
		販売名（規格単位） キュービトル20%皮下注8g／40mL （8g40mL1瓶）	薬価（1日薬価） 84,337円 （15,060円）
	規格間比	キュービトル20%皮下注8g／40mL及び同20%皮下注4g／20mLの規格間比：0.98109	
	補正加算	有用性加算（Ⅱ）（A＝5％） 20g200mL (加算前) (加算後) 210,840円 → 221,382円	
	外国平均価格調整	なし	
算定薬価		1セット（5g50mL） 56,816円 1セット（10g100mL） 112,154円 1セット（20g200mL） 221,382円（1日薬価：15,813円）	
外国価格		新薬収載希望者による市場規模予測	
1セット（5g50mL） 米国(ASP) 884.40 ドル 134,421円 英国 345.00 ポンド 66,930円 独国 594.00 ユーロ 97,416円 仏国 326.30 ユーロ 53,505円 外国平均価格 72,617円		予測年度 予測本剤投与患者数 予測販売金額 （ピーク時） 6年度 731人 22億円	
1セット（10g100mL） 米国(ASP) 1,768.70 ドル 268,842円 英国 690.00 ポンド 133,860円 独国 1,176.70 ユーロ 192,976円 仏国 652.50 ユーロ 107,010円 外国平均価格 144,615円		1セット（20g200mL） 米国(ASP) 3,537.40 ドル 537,685円 英国 1,380.00 ポンド 267,720円 独国 2,317.20 ユーロ 380,026円 仏国 1,305.00 ユーロ 214,020円 外国平均価格 287,255円 （注）為替レートは令和6年4月～令和7年3月の平均 最初に承認された国（年月）： 欧州（2013年5月）	
製造販売承認日		令和6年12月27日	薬価基準収載予定日 令和7年5月21日

薬価算定組織における検討結果のまとめ

算定方式		類似薬効比較方式（Ⅰ）		第一回算定組織		令和7年4月17日	
最類似薬選定の妥当性		新 薬			最類似薬		
	成分名	p H 4 処理酸性人免疫グロブリン（皮下注射） /ボルヒアルロニダーゼ アルファ（遺伝子組換え）			p H 4 処理酸性人免疫グロブリン（皮下注射）		
	イ． 効能・効果	無又は低ガンマグロブリン血症			左に同じ		
	ロ． 薬理作用	抗原中和作用/食食増強作用/免疫調整作用			左に同じ		
	ハ． 組成及び化学構造	p H 4 処理酸性人免疫グロブリン： 人免疫グロブリン ボルヒアルロニダーゼ：4 4 7 個のアミノ酸残基からなる糖タンパク質（分子量：6 0， 0 0 0～6 5， 0 0 0）			左に同じ		
	ニ． 投与形態 剤形 用法	注射 注射剤 3 週に 1 回又は 4 週に 1 回			左に同じ 左に同じ 1 週に 1 回又は 2 週に 1 回		
補正加算	画 期 性 加 算 （7 0～1 2 0 %）	該当しない					
	有用性加算（Ⅰ） （3 5～6 0 %）	該当しない					
	有用性加算（Ⅱ） （5 ～3 0 %）	該当する（A＝5 %） 〔ハ． 治療方法の改善（利便性）：③－c＝1p〕 ----- 本剤は比較薬と比べて投与頻度及び投与部位数が減少し、利便性の向上が期待できることから、有用性加算（Ⅱ）（A＝5 %）を適用することが適当と判断した。					
	市場性加算（Ⅰ） （1 0～2 0 %）	該当しない					
	市場性加算（Ⅱ） （5 %）	該当しない					
	特 定 用 途 加 算 （5 ～2 0 %）	該当しない					
	小 児 加 算 （5 ～2 0 %）	該当しない					
	先 駆 加 算 （1 0～2 0 %）	該当しない					
	迅 速 導 入 加 算 （5 ～1 0 %）	該当しない					
新薬創出・適応外薬 解消等促進加算		該当する（主な理由：加算適用）					
費用対効果評価への 該 当 性		該当しない					
当初算定案に対する 新薬収載希望者の 不 服 意 見 の 要 点							
上 記 不 服 意 見 に 対 す る 見 解		第二回算定組織		令和 年 月 日			